

言問い(こととい)：50周年記念植樹イチイに命名されたものです。

平成29年度 西春別中学校 第7号

こととい

平成29年 9月29日 発行



< 校 訓 >

自主 友愛 有能

< め ぎ す 生 徒 像 >

気づき、考え、思いを伝え、自立する生徒

発行責任者 校長 赤木 弘文

「文化祭へ向けて」

校長 赤木 弘文

日も早まり、秋の気配が一層深まって参りました。日頃より本校の教育活動の推進に当たりましては、保護者の皆様をはじめ、地域の皆様の温かいご理解とご協力を頂いておりますことに厚く御礼を申し上げます。

さて、10月に入りますと、ほとんどの学校で文化祭や学芸発表会が開催されます。本校の文化祭は、10月21日となっています。文化祭は、子どもたちが日頃の全教育活動の成果を発表する場です。担任の先生方も子どもたちの創意や工夫を生かして支援するとともに、保護者の皆様にもご協力をいただき、一人一人の子どもにとって思い出に残る文化祭となるよう全力で取り組みます。どうか当日は沢山のご来校をお待ち申し上げます。

学校評価アンケート結果

ご協力いただきまして、大変ありがとうございました。アンケートの結果を真摯に受け止め、改善への取り組みに邁進してまいります。今後とも、地域・ご家庭のみなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

番号	評価項目	質問	T=教職員	C=生徒	P=保護者	教職員	生徒	保護者
生活面	2 基本的生活習慣	T 学校は挨拶、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはんなど）が、しっかり身につくような教育活動を行っている。				4.2	3.8	4.3
		C 私は挨拶、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはんなど）が、しっかりできている。						
		P お子さんは挨拶、基本的な生活習慣（早寝・早起き・朝ごはんなど）が、しっかり身につけている。						
	1 学校生活	T 生徒は充実した学校生活を過ごしている。				4.2	3.7	4.4
		C 私は学校へ行くのが楽しい。						
		P お子さんは充実した学校生活を送っている。						
	8 関わり合い、思いやりを育む生徒指導	T 個々の生徒に思いやりの心が育つような意識を持って学校の教育活動に取り組んでいる。				4.6	4.3	4.3
		C 私は友人や、家族などの思い(ねがい)や気持ちを考えながら学校生活を送るよう心がけている。						
		P 学校は、個々の生徒に思いやりの心が育つような意識を持って教育活動や指導に取り組んでいる。						
	10 自己肯定感	T 学校は学校生活を通して、お互いのよさを認め合いながら生活を向上させる指導を行っている。				4.6	3.8	4.1
		C 私は学校生活を通して、自分のよさ、相手のよさを認め合い、生活を向上させようと努力している。						
		P お子さんは学校生活を通して、自分のよさ、相手のよさを認め合い、生活を向上させようと努力している。						
番号	評価項目	質問	T=教職員	C=生徒	P=保護者	教職員	生徒	保護者
学習面	4 関心、意欲	T 生徒は学ぶ楽しさを実感しながら目的を持って意欲的な学習に取り組んでいる。				3.8	3.4	3.6
		C 私は学ぶ楽しさを感じながら、目的を持って意欲的に学習している。						
		P お子さんは学ぶ楽しさを実感しながら、目的を持って意欲的に学習に取り組んでいる。						
	6 計画性	T 生徒は計画表などを効果的に利用し、効率的な学習に取り組んでいる。				3.8	3.1	2.8
		C 私は計画表などを効果的に利用し、計画的に学習に取り組んでいる。						
		P お子さんは計画表などをともに時間を守り、計画的に日々の学習勉強に取り組んでいる。						
	5 家庭学習	T 生徒の家庭学習を定期的にチェックし、一人ひとりに応じたアドバイスを心がけている。				3.8	3.4	3.4
		C 私は学校から出される課題や家庭学習に、いつも取り組んでいる。						
		P お子さんは先生のアドバイスなどを参考に、効果的な家庭学習に取り組んでいる。						
番号	評価項目	質問	T=教職員	C=生徒	P=保護者	教職員	生徒	保護者
重点項目	3 学力向上『わかる授業』	T 生徒個々の実態を把握し、めあてとまとめを意識したわかりやすい授業を心がけている。				4.4	4.5	4.3
		C 学校(先生)は、私たち一人ひとりに応じたわかりやすい授業をしている。						
		P 学校(先生)は、生徒個々の実態を把握し、わかりやすい授業に取り組んでいる。						
	7 夢や希望を持ち自立を促す進路指導	T 一人一人の生徒が夢や希望を持ち自立を促す進路指導に取り組んでいる。				4.0	3.6	3.5
		C 私は自分の将来や進路に夢や希望を持ち、かなえられるよう努力している。						
		P 学校(先生)は、一人一人の生徒に夢や希望を持たせ自立を促す進路指導に取り組んでいる。						
	9 コミュニケーション力	T 生徒たちが互いに意見を出し合う場面を意図的に作り、コミュニケーション力が高まる指導を心がけている。				4.4	3.8	4.2
		C 授業中や学校行事などで自分のアイデアを出し、他の考えも取り入れながら意欲的に活動している。						
		P お子さんは学習や学校行事などで意見を出し合い、活動を通してコミュニケーション力を高めるよう取り組んでいる。						
その他	11 連携(家庭/地域)	T 私は、学校や学級の様子を十分に伝えている(提供している)				4.2	4.3	4.2
		C 学校から出される通信は、学校の様子や出来事などの情報を十分に伝えている。						
		P 学校から出される通信は、学校の様子や出来事などの情報を十分に伝えている。						

アンケート結果の概況

- ほとんどの項目で中間点（3.0）を上回り、高評価をいただいています。
- 評価者である職員・生徒・保護者では、教師＞保護者＞生徒の順となっています。
- 生活面・学習面・重点項目では、生活面・重点項目に比べ学習面の評価が低いです。
- その他の項目としている連携については、三者同様に高評価であり、現時点での関係性の良さを感じます。

課題① 学習習慣の定着

- 目立つのは学習面の「計画性」の項目です。「計画表などを効果的に活用し、効率的に学習を進めていく」ことの評価が三者ともに低めです。保護者による評価が特に低く、家庭で「時間を守り、計画的に日々の学習勉強に取り組んでいる」姿があまり見られていないことを意味しているものと思われます。
- 「家庭学習」の項目でみると、生徒・保護者ともに若干ですが、数値が良いです。しかし、高評価には至れず、時間的にも内容的にも十分と言えるレベルにはありません。また、多少の家庭学習はしていても決まった時間に行うという学習習慣が根付いていないことが読み取れます。
- 本校では、テスト前には計画表を作成したり、『家庭学習の手引き』を活用したりするなど、学習の進め方などを示していますが、この結果を見ると十分には生かされていない状況であるとも言えます。

【改善に向けて】

- 学校がすべきこととして、「テストに向けて、計画を立て、実行に向かうところまではできているが、振り返ることまでできていない」という問題点の指摘もあります。立てた計画は有効であったのか、テストの結果にどうつながったのか、成果や課題を振り返ったり、交流したりするなどして、次につなげることを大事にしていきます。
- 日頃の家庭学習習慣の未定着が感じられます。学校は、家庭学習の手引きを参考にしながら、具体的な内容をこまめに示すなど、継続的な声かけをしていくことが必要と考えています。
- 基本的な生活習慣の評価はそう低くありませんが、これは「早寝・早起き・朝ご飯」からみた評価であると考えられます。つまり、規則正しい生活が送れている一方で、時間を有効に使えていないと考えられます。家庭学習の時間の確保を考えると、気になるのは、メディアタイム（テレビ・ゲーム・インターネットなどに耽る時間）の存在ではないでしょうか。メディアタイム優先から学習タイム優先へと切り替えていかななくてはなりません。これについては、学校と家庭とで連携や協力が必要不可欠であると考えます。

課題② 夢や希望がもてる進路指導

- 目立って低い評価というわけではありませんが、「進路指導」の項目で生徒・保護者の評価がなかなか高まらないのは、将来に対する明確なビジョンがもてずに、不安を感じている現れとともれます。
- 高校進学はあたりまえとする意識がある中、当面の目標を「高校進学」のみに設定している生徒もいます。一般に、志望校を決定するとき、多数の生徒は将来の目標をもって決めるよりも学力や偏差値で決定する傾向にあります。本校の生徒の場合では、地域性や家庭環境なども大きな要素にはなっているようです。

【改善に向けて】

- これからの進路指導には、「『生きる力』を育む」視点からの取組が重要です。生徒一人一人が自己理解を深めるとともに、自分の生き方を考え、自分自身の意志と責任で進路選択できるような進路指導を計画的・継続的に行っていきます。
- 本校では、すでに『職場体験』や『職場訪問』、その他にも様々な体験活動を実施しています。これが、単に『単発的な行事』で終わらず、様々な学習や活動の場に関連づけ、意識づけていくようにしていきます。

高評価ポイントを大切に

- 今回の評価では、「関わり合い、思いやりを育む生徒指導」、「学力向上『わかる授業』」、「連携」の項目で、高評価をいただいております。これらの項目における高評価は、これまでのところ、「よりよい人間関係の構築が行われてきている」ことの証であるとみられます。
- 些細な衝突や不満などが決して無いわけではありませんが、その都度、問題を共有化し、適切に対応してきたことに、理解や納得が得られたのではないかと推察しております。
- 今後も、生徒や保護者の思いに寄り添い、真摯な姿勢で対応していくことにより良好な関係を築きます。

9月 生徒たちの活躍

新人戦（陸上 8月26・27日）

陸上部は一足早く新体制に突入。新人戦では1年生5名が元気いっぱいにフィールドを駆け抜けました。



北方四島交流訪問事業（9月7～11日）

今年度、本校に割当があり、代表1名が参加しました。

今回訪問した地は、色丹島です。7日に根室に移動し、参加者による交流があり、色丹島では視察、ホームビジット、住民交流会、市街地散策などが行われました。



別海町駅伝中学生大会（9月10日 日）

10日（日）には、別海町駅伝大会があり、共催という形で中体連駅伝大会も行われました。本校からも、駅伝部として男子1チーム、女子1チーム（オープン参加）が出場し、両チームとも初めての参加でしたが、見事にたすきをつなげ完走となりました。



福祉の学習 総合的な学習の時間 (9月19日 火)

2・3年生は、現在、総合的な学習の時間で【福祉】をテーマにして学習を進めています。「福祉」とは何か？ 皆が暮らしやすい町になるように各施設ではどのような工夫がなされているのか？ 知っているつもりで、あまり知らなかったこともたくさんあります。19日には、社会福祉協議会の方にお越しいただいての出前教室が行われ、体験を通して、様々な気づきと理解の深まりがありました。



参観日・校内弁論大会 (9月21日 木)

今年も参観授業日に行われた『校内弁論大会』。全校生徒が、日頃抱いている夢や希望、社会に対して訴えたいことなどを発表しました。「意見をまとめる力」や「主張する力」を養うとともに、多様な考えに触れ、自分なりの見方や考え方ができるようになることがねらわれています。今回発表された中から、代表者2名が選出され、町大会に出場します。



[10月の予定]

1	日	別海町パイロットマラソン大会	18	水	文化祭総練習 フッ化物洗口
2	月	全校集会 ALT 視力検査	20	金	文化祭前日準備 白鳥号
3	火	校内研修 視力検査	21	土	文化祭 (9:00登校)
4	水	委員会 フッ化物洗口	23	月	振替休業日
5	木	文化祭特別時間割 (~20日) 色覚検査	24	火	委員会
6	金	白鳥号	25	水	校内研修 フッ化物洗口
7	土	根室地区バドミントン大会新人戦	26	木	西春別地区敬老会 (中学生アクション参加)
9	月	体育の日	28	土	秋の環境整備作業
11	水	学力テスト総合B (3年) フッ化物洗口	30	月	ALT
12	木	職員会議	31	火	弁当の日 町合同音楽祭 (中・高)
16	月	ALT			

今年の文化祭は、10月21日(土) たくさんのおみなさまのご来場を心よりお待ちしております！